

# 医療人への道 つながる\*



薬剤師一人ひとりの仕事が、地域医療の安心につながっているのです。



Four Leaf

あなたのかかりつけ薬局  
のぞみ薬局グループ  
株式会社 フォーリーフ





# 明日につながる

## Vision

薬局のあるべき姿を追求したビジョンがあるから、  
薬剤師一人ひとりのあるべき姿が明確になるのです。  
私たちは、薬剤師としての理想の姿を追求しています。

### 理念

株式会社フォーリーフは地域医療を担う医療チームの一員として、一人ひとりに笑顔と安心を届けます

### 四葉(フォーリーフ)の願い

信頼の輪  
地域の輪  
安心の輪  
笑顔の輪

健康な社会が、私たちの願い。



厚生労働省基準適合  
健康サポート薬局

(株)フォーリーフのぞみ薬局本店は、健康サポート薬局に認定されています。

健康サポート機能

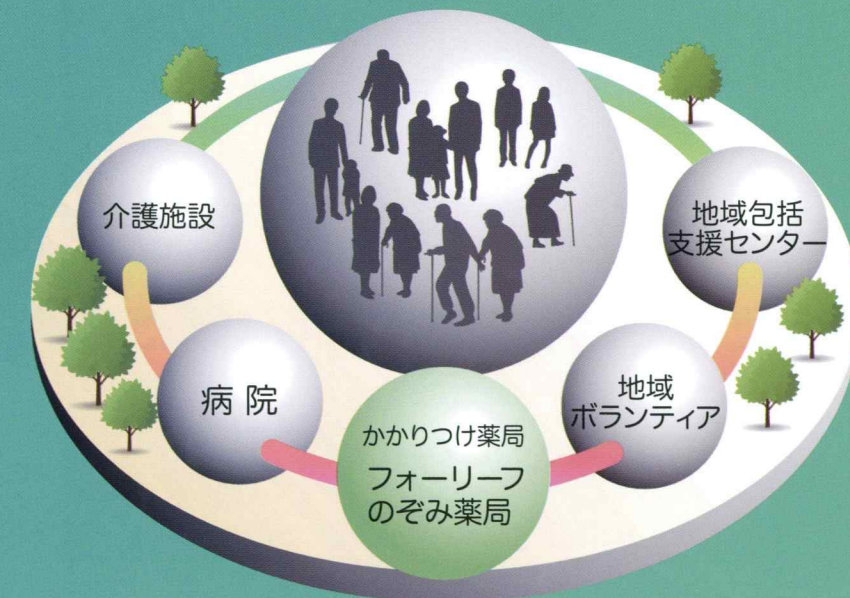


かかりつけ薬剤師  
薬局の機能

健康サポート薬局では、薬に関する相談はもちろん、健康に関することや介護用品などに関する相談にも応じます。厚生労働大臣が定める一定の基準をクリアし、都道府県知事に届出を行った薬局だけが「健康サポート薬局」として表示することができます。

他部門との連携が深まるほど、薬のプロフェッショナルは活かされるのです。

医療スタッフ、介護スタッフ、そして地域包括支援スタッフ、あらゆる部門との連携で患者様の情報を共有し、より安心な医療につなげていくこと、そのためにも薬のプロフェッショナルとして成長を遂げることが重要なのです。



在宅支援

服薬管理

健康ステーション

取組むべき、いや、すでに取組んでいる課題は、地域医療の充実に確実につながっているのです。  
そして、私たち一人ひとりの成長にもつながっているのです。





## 在宅部門



## 健康ステーション

### 今、取り組むべき課題

かかりつけ薬局として確立し必要不可欠です。また、地域する情報発信を続け、地域とむべき重要項目です。

ていく中で、在宅医療への取り組みは健康ステーションとして、健康に関するコミュニケーションを深めることも取組むべき重要項目です。

### 安心につながる

## 在宅部門

実践し続けるから新たな課題が発見される、もっとできる在宅医療を目指します。

地域の中でいち早く取り組み始めた先輩たちの経験や知恵、そして実績をベースに、さらに新しい力が加われば、地域の笑顔はさらに広がっていくでしょう。

「薬剤師が在宅に入ってくれてよかった」医師や看護師、そして介護スタッフと共に、地域医療に携わる実感を味わってほしいのです。



患者様の笑顔が私たちの大きな喜びです。



医療スタッフとのカンファレンスや医師との打合せを重ねるなかで、薬剤師の見解も重要視されているのです。



無菌調剤にも対応しています。



▼頼りになる事務スタッフのサポート

### 学会発表

平成22年度入社  
日高 良昌



日頃の取組みを学会で発表しています。その取組みが内外で評価されています。

国や地域に求められる在宅医療を目指し、チームリーダーとして日々奮闘しています。医師や看護師等の医療スタッフとの信頼関係も着実に深まり、またサポートスタッフを含めたチーム力もついてきました。日々の取組みは学会やシンポジウム、講演会を通して外に発信し、社外の方々とのネットワークも広がっています。学会発表を聞いていた日経 DI の記者の方が、直接取材に来てくれるというありがたい経験もさせてもらい、感謝の日々です。



## 健康ステーション

地域の健康相談窓口として、常に緑の下の力持ちでありたい。

地域の皆様の身体や健康に対する相談の、最初の受け皿となろう。そんな思いで運営する健康ステーションは、薬のみならず身体全般の相談にも対応しています。そのための知識やスキルを常に習得するための研修制度も充実しています。またOTCから漢方、薬局製剤へも積極的に取り組み、様々な切り口から地域の健康に貢献しています。



各種健康セミナーを自分たちで企画し実施しています。子ども薬剤師体験会は地域で人気の企画です。



### 先輩から一言

平成25年度入社  
山本 愛



▲日頃の取組を学会でも発表

周りを見たり聞いたりすると、注意をはらっています。

先輩たちに助けられ今の私があることを実感していますので、健康ステーションのリーダーとして、後輩たちの何か助けになればと気を配っています。結果として、教えることで、私自身が学ぶことの方が多いかもしれませんね。現在、地域の方々を対象とした医療や薬、医療器具に関する勉強会や相談会を実施し、OTCや薬局製剤にも積極的に取り組んでいます。今後もさらに皆様の健康づくりをサポートできるよう「いつでも気軽に立ち寄れる薬局づくり」を目指していきます。





# CAREER UP

キャリア アップ

## 切磋琢磨、教育・研修制度

6年間の大学生活  
磨ける場があるか  
充実した教育と研  
実証済みです。安

があるから今につながり、さらに心技体を  
ら成長につながっていくのです。  
研修制度は、先輩たちの目を見張る成長で  
心してついてきてください。

## 成長につながる

### キャリア アップ

理想の薬剤師像を追い求める想いは、先輩から後輩に受け継がれ、教える方も教わる方も、共に成長していくのです。

OJTを中心に新入社員研修は実施されます。仕事場の中での緊張感を感じながら、一つ一つ取り組むからこそ技能とマインドは育まれます。

また、先輩の寄り添うような丁寧な指導は、少し前は教わる立場だったからこそ解る、新人の特性に即しているのです。優しさと厳しさが備わった指導で、あなたは独り立ちに向かって歩み始めるのです。



▲ 笑顔の接客は基本です。

◀ 薬歴の大切さをしっかりレクチャー

### 一歩ずつ成長



▲ 一つひとつが真剣勝負、事務力アップは安心調剤につながるのです。

勉強出来る環境と、みんなが教え合う風土に、胸をはっていいですか。

教育担当だけでなく、気が付いたことはすぐに指摘してくれるのが、フォーリーブの良いところ。皆で成長していこうという風土が、良い緊張感と、人の温かさを醸し出しています。また薬剤師と事務スタッフを交えた各種委員会での切磋琢磨が強いコミュニケーションと確かな成長に繋がっていることを、スタッフ全員が実感しています。



### 独自の研修プログラム《内部・外部の研修も充実、一人ひとりが成長出来る環境が用意されています》

内部



法人事務所内の研修室にて、内部研修

外部



外部講師を招いての研修会



外の研修会等にも積極的に出かけます。



接遇研修で、おもてなしの心を学びます。



### 先輩からの一言

平成24年度入社  
松本 陽子



▲ 日頃の取り組みを学会でも発表

6年制の一期生ならではの、実践体験を活かした研修に取り組んでいます。6年制のカリキュラムを意識し、与えられる答えでなく、自分で考え問題解決に取り組む研修を心掛け、自分の担当患者である意識を持ちながらの服薬や対処方法を指導しています。

総合性を兼ね揃えた専門薬剤師を育成していきたいですね。新人が取組みたい専門性を深めていきながらの、専門薬剤師の育成にも取り組んでいきたいですね。小児科や終末期における緩和ケア等、より専門制に特化した薬剤師は求められていますので、今後さらなる必要性を感じています。但し、ジェネラリストとしての基本的素養を身につけた上での取組が前提条件でもあり、そのベースが強みともなるので、一歩ずつ進めていきたいですね。

皆が学会発表に、もっともっと取組めるようにしたいですね。フォーリーブで日頃から取り組んでいる業務は、学会で発表できる内容にまで進化していると思います。さらなる研鑽を深めながら学会発表に取り組んで欲しいですね。また、私自身は一昨年結婚をしたのですが、ライフスタイルの変化に対応してくれる会社の制度や周りのサポートに感謝している今日この頃です。



# COLLABORATION

協働

## 連携 社内・社外

薬剤師と事務スタッフ、そしてそれぞれのチームや各委員会が、連携を取り合いながら、業務にあたっています。それぞれの持ち味をいかしながらの連携で力は何倍にも増幅し、地域の医療の充実につながっています。これも、ビジョンと想いを共有しているからこそつながりです。きっと輝き続けるあなたを発見できるはずです。

## 互いにつながる

### 連携

薬剤師のやるべき仕事に集中して欲しい、サポートスタッフのその想いが、大きな力。

薬局外で活躍する在宅部門にとって、薬のセッティングや車の運転等のサポートスタッフの力は、大きな支えとなっています。

薬剤師にとって本来やるべき仕事に集中できるからこそ、患者様や医療・介護スタッフにも喜んでもらえる結果を生み出すことができるのです。

そして共に地域医療に取り組める喜びを、共有できるのです。

もっとお役に立ちたいから、資格取得に意欲的に取り組んでいます。

プロのサポートスタッフになるために、調剤報酬請求事務専門士・登録販売者の資格取得にチャレンジし成果をあげています。事務職のキャリアアップも薬局を支える力のひとつとなっています。

### 結婚や出産等でのサポート体制も整っています。



結婚しても、子供ができてもしっかりと仕事を続けられるよう、会社としての体制はもちろんのこと、スタッフ同士のサポートは、大きな支えとなっています。



▲在宅医療への訪問前準備は、薬剤師と事務スタッフが協力して、早く確実に手際良く

▼常に学ぶ姿勢、これぞフォーリーフ・スピリッツ



▼薬剤師と事務スタッフがチームを組んで、在宅医療に出発



### サポート

サポート職は整理整頓を常に心掛けています。

整理整頓の徹底は重要です。

薬品棚付近も整理されているおかげで、調剤ミスなどを事前に防ぐことができるのです。サポートスタッフの細やかなファインプレイが、安全な調剤につながっているのです。



最新の調剤機器も取り揃えています



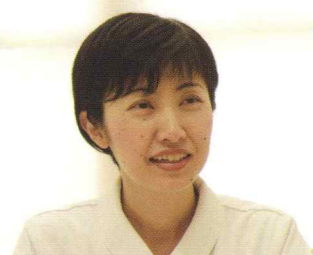




## 先輩の言葉は、あなたの明日の声

目標とする先輩たちがいます。その先輩たちにも目標とする先輩たちがいました。次はあなたが目標となる番です。

## 次世代へつながる



平成23年入社  
薬剤師  
浅野 陽子

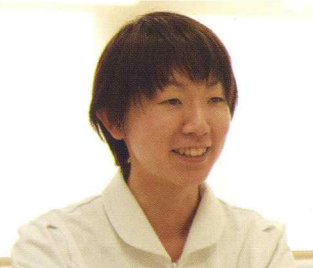
**子育てをしながらでも働きやすい環境、さらに情報や向上心にも溢れている環境には感謝の毎日です。**

大学卒業後製薬メーカーに就職し、その後結婚、主人の転勤で他の調剤薬局と病院を経て、縁あって今、フォーリーブで薬剤師をさせていただいています。

小学生の子供を持つ私にとって、この会社は本当に働きやすく、また他のスタッフの方々の気遣いには心から感謝しています。

またフォーリーブは、地域ではいち早く在宅に取組み始め、その先見性や会社のビジョンの明るさを感じています。私も5年前から在宅に携わることができ、一つ一つ経験を積重ねてくることができました。今は若いリーダーが引っ張ってくれ、他の薬剤師や事務スタッフと一緒にあって、さらなる充実に取り組んでいます。

さらに今後は緩和医療分野に取り組んでいきたいとも考えている私にとって、働きやすさと忙しさ、そしてもっと向上していこうという会社の体制とスタッフが揃っているフォーリーブとの出会いは、本当にありがたく、感謝している毎日です。



平成27年入社  
薬剤師  
宗岡 美紗

**薬剤師、受付スタッフのチームプレイが患者様の安心につながっていると実感しています。**

大学での説明会に参加した時、地域の医療に密着しており、多くの患者様と接する機会のあるフォーリーブはとても魅力的に感じました。また、現在注目されている在宅にもいち早く取り組んできていることや、健康ステーションにも力を入れているお話を聞き、薬剤師として様々なことに挑戦することができる会社だと思い入社を決めました。

入社後は薬の知識から服薬指導まで多くのことを勉強させていただき、忙しくも充実した日々を送っています。薬剤師だけでなく受付スタッフの方達とも協力し、コミュニケーションを取りながら、チームプレイで患者様にお薬をお届けできていると実感しています。

健康ステーションの活動にも少しずつ参加し始め、患者様にとって身近な存在として地域の健康づくりに関わりたいという思いが膨らんできました。

フォーリーブでは多くの先輩方と共に働くことができ、的確で丁寧なご指導や働く姿勢から学ぶことばかりです。目標となる先輩方のおかげで、自身の薬剤師としての将来像を具体的に描くことができ、恵まれた環境に身を置けることに本当に日々感謝しています。やりたいことを積極的に支援してくれる会社の体制を生かして、今後さらに成長していきたいです。



平成28年入社  
薬剤師  
岡野 祐樹

**処方箋枚数も多く、色々な経験を積めて毎日が充実しています。**

じっとしているのが嫌いな私にとって、フォーリーブの忙しさはとて素晴らしい環境です。処方箋枚数も多いので、毎日色々な経験をさせていただいています。また職員の人数も多いので、吸収出来る事が多いのもうれしいですね。地域医療に貢献しているフォーリーブの一員として、少しでも役に立てるようになるため、研修等にも積極的に参加しています。今目標としていることが、認定薬剤師の資格を取得し、かかりつけ薬剤師になる事です。患者様に寄り添った仕事の幅が少しでも広がればと思っています。もちろん在宅に関しても取り組んでいければと考えています。

その上でコミュニケーション能力の大切さも感じています。入社当初は学生乗りが抜けていなかった私ですが、先輩にしっかりと指摘いただき、だいぶ変わってきたのではないかと感じています。患者様とのコミュニケーションを深める事により、患者様の薬に関する声を医師にフィードバック出来、薬の処方箋にも変化が出た事がありました。その時は大きなやりがいと、責任を感じる事ができました。これからも少しずつでも成長し、薬のプロとして地域医療に貢献できる医療人として、仕事に取り組んでいきたいと考えています。



平成29年入社  
薬剤師  
中津 佳菜子

**患者様と早く接する事ができると聞き、病院薬剤師ではなくフォーリーブに入社しました。**

大学の研究室の先輩から、フォーリーブは病院の薬剤師とは違い、患者様と早く接する事が出来、しかも多くの経験が出来ると聞き入社しました。

言われた通り本当に忙しく、処方箋枚数も多く、また患者様とのコミュニケーションも必要となり、大変なスタートでした。しかしこの環境は、元来負けず嫌いだった私にとっては好都合と言えますか、先輩にだめ出しされたら次は言わせないぞという思いで勉強を重ね、半年が過ぎました。本当に先輩達のご指導には感謝しています。

多くの患者様と接し、一人ひとりの声を聞く事は大変勉強になります。処方箋や薬歴では気付かないことが見えてきます。患者様のお役に立てる様、しっかりとコミュニケーションをとり、その方の変化や思い、体の状況に気付く事の出来る薬剤師になれるよう、研鑽を重ねていきたいです。その目標に少しでも近づく上でも、フォーリーブの環境は本当にありがたく、日々充実した日々を過ごす事が出来ています。



平成29年入社  
薬剤師  
福島 史佳

**フォーリーブで実習し、ここなら成長出来ると感じました。**

大学の実習をフォーリーブでさせてもらい、卒業後はこちらで働きたいと思い、念願がかない入社しました。実習中も忙しい職場で大変だなどは思いましたが、色々出来る方がいいなと感じましたし、在宅にも同行させてもらい、やりがいを感じる職場であることを体験出来た事は本当に良かったです。これからの方も、是非フォーリーブの実習を体験される事をお勧めしたいです。

最初の配属は高陽店で、10月から本店に異動しましたが、高陽店にヘルプに行く事もまだあります。とにかく経験させてもらう事も多く、予定通り忙しく、超えなければいけない課題も次々出てきて大変ですが、毎日楽しく仕事させてもらっています。スタッフ間の温かいコミュニケーションの中で切磋琢磨する環境がつけられている事も、楽しく仕事ができる要因かもしれません。

フォーリーブは、結婚を子育てしながらでも働ける制度や環境も整っています。既に実践されている目標となる先輩もいます。私も長くこちらで働き、人としての成長も遂げていければと考えています。



社名 株式会社フォーリーフ のぞみ薬局グループ  
 事業内容 保険調剤薬局の運営  
 本社所在地 広島市安佐北区可部5丁目14-19  
 代表者 藤川 久美子  
 設立 1997年3月  
 資本金 3,000千円  
 売上高 14億7,200万円(2018年)  
 店舗数 5店舗  
 従業員数 67名(2018年)  
 平均年齢(男性41歳、女性37歳) ※2017年1月現在  
 取引銀行 広島信用金庫  
 主要取引先 (株)サンキ、(株)エパルス、(株)セイエル、成和産業(株)、  
 高園産業(株)、(株)シグマソリューションズ、カシオ情報機器(株)  
 代表電話番号 (082)810-0270 FAX(082)815-7751  
 URL http://www.nozomi-hiroshima.net/  
 E-mail nozomi-jinji@globe.ocn.ne.jp

薬剤師・職員推移 (単位:人)

|             | 97年 | 98年 | 99年 | 00年 | 01年 | 02年 | 03年 | 04年 | 05年 | 06年 | 07年 | 08年 | 09年 | 10年 | 11年 | 12年 | 13年 | 14年 | 15年 | 16年 | 17年 |
|-------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 職員数         | 5   | 7   | 8   | 12  | 20  | 25  | 33  | 40  | 44  | 47  | 45  | 47  | 50  | 51  | 52  | 49  | 55  | 57  | 64  | 67  | 70  |
| 薬剤師         | 3   | 4   | 5   | 7   | 11  | 13  | 15  | 19  | 23  | 24  | 23  | 22  | 24  | 24  | 25  | 22  | 25  | 25  | 28  | 28  | 30  |
| 内、認定薬剤師     |     |     |     |     |     |     |     |     | 6   | 9   | 12  | 13  | 17  | 15  | 16  | 13  | 17  | 17  | 20  | 20  | 18  |
| 認定実務実習指導薬剤師 |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     | 1   | 1   | 3   | 3   | 3   | 3   | 3   | 4   | 4   |

1997年 3月 保険調剤業務を目的として、広島市安佐北区に有限会社のぞみ薬局設立  
 2000年 5月 安佐北区白木町に「ひかり薬局」開設  
 2001年 3月 売上高5億円突破  
 2002年 2月 自動錠剤分包システム導入  
 2002年 2月 施設への訪問開始  
 2002年 3月 継続性のある服薬指導を行うために「電子薬歴」を導入  
 2003年 3月 在宅患者訪問薬剤管理指導薬局として届出  
 2003年 7月 可部南店開設  
 2008年12月 居宅療養管理指導料の算定開始  
 2009年 3月 売上高10億円を突破  
 2009年 4月 可部西店開設  
 2009年10月 実務実習受入薬局として認可  
 2010年 5月 薬学部5年生の「長期薬局実務実習」受け入れ開始  
 2010年10月 株式会社フォーリーフへ称号変更  
 2011年10月 法人事務局移転  
 2016年12月 本店健康サポート薬局として認可  
 2017年 4月 高陽店開設  
 2018年 6月 高陽店健康サポート薬局として認可

|                                  |   |
|----------------------------------|---|
| 2014年<br>10月 12日(日)<br>13日(月・祝)  | 日本薬剤師会学術大会<br>「6年制卒業薬剤師による新人教育～ディスカッション型問題解決法でのOJTの有効性～」  |
| 2015年<br>7月 4日(土)<br>5日(日)       | 医療薬学フォーラム2015<br>「長期実務実習で保険薬局が果たすべき役割」  |
| 2016年<br>7月 17日(日)<br>18日(月)     | 第9回 日本在宅薬学会学術大会<br>「当薬局における在宅医療への効率的かつ密接な関わり方」  |
| 2016年<br>8月 27日(土)<br>28日(日)     | 第1回 日本薬学教育学会大会<br>「のぞみ薬局における長期実務実習の取り組み<br>～アウトカムを意識した実習計画の作成と問題解決型学習(PBL)の実践～」                         |
| 2016年<br>10月 9日(日)<br>10日(月・祝)   | 第49回 日本薬剤師会学術大会<br>「疑義照会から見た調剤報酬改定による影響～お薬手帳とかかりつけ薬局の必要性～」<br>「6年制卒業の薬剤師による学習成果基盤型教育を意識した実務実習の取り組み及び実習」 |
| 2017年<br>6月 2日(金)<br>4日(日)       | 第11回 日本緩和医療薬学会年会<br>「在宅がん患者に対する薬剤師の積極的な介入の取り組み」   |
| 2017年<br>7月 23日(日)               | 第4回目 コミュニティファーマシーフォーラム<br>「①健康サポート薬局の取組みと健康サポート薬局を目指す新規薬局の紹介」<br>「②こども薬剤師体験」を通じた「薬剤師業務」の見える化」           |
| 2017年<br>7月 29日(土)<br>30日(日)     | 第10回 日本在宅薬学会学術大会<br>「当薬局で使用する処方提案書の効果の分析」   |
| 2017年<br>9月 2日(土)<br>3日(日)       | 第2回 日本薬学教育学会大会<br>「薬局実務実習で「代表的疾患」を継続的に指導するための、のぞみ薬局の取組み<br>～実習の主観的、客観的評価のトライアルと今後の課題～」                  |
| 2017年<br>10月 8日(日)<br>9日(月・祝)    | 第50回 日本薬剤師会学術大会<br>「2016年度調剤報酬改定から1年後の、疑義照会から見てきた対人業務の動向」   |
| 2017年<br>10月 21日(土)<br>22日(日)    | 第56回 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会<br>「①在宅看取りにおける「精神的苦痛の緩和」を意識した薬剤師の介入」<br>「②当薬局の「24時間対応」による地域貢献」    |
| 2017年<br>11月 19日(日)              | 第37回 広島県薬剤師会学術大会<br>「当薬局における「かかりつけ薬剤師」としての患者への関わり」<br>～アドヒアランスの改善とその効果～                                 |
| 2018年<br>7月 22日(日)               | 第5回 コミュニティファーマシーフォーラム<br>「産学連携による地域住民の健康サポート」   |
| 2018年<br>11月 23日(金・祝)<br>～25日(日) | 第28回 日本医療薬学会年会<br>「①保健薬剤師としての在宅業務への取り組みと病院薬剤師との違い」<br>「②在宅医療における認知症患者への介入」                              |

調剤薬局の理想形のぞみ薬局 高陽店

健康サポート薬局、そしてかかりつけ薬局としてのサービスを、十分に提供できる機能を兼ね備えた薬局を2017年の4月にオープンしました。



採光を考慮した明るい店舗



広く明るい待合



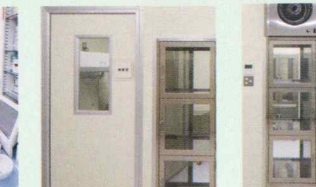
OTC商品・健康食品を展示



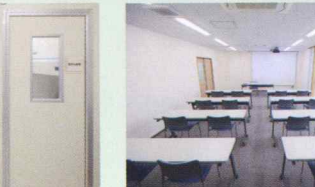
相談カウンター 測定室



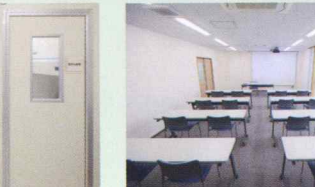
PTPシート全自動薬剤  
払出機



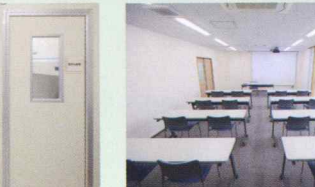
散剤・錠剤分包機



無菌室



抗がん剤室



プロジェクターを備えたセミナールーム



**DI Premium** 9月号

特別付録必読！  
**オピオイド Up to date**

最新処方箋は経口薬だけで治す時代に

SGI2阻害薬追加時の重篤な副作用

日経DI 2014年9月号

**CASE STUDY**

**のぞみ薬局 (広島市安佐北区)**

訪問診療前の処方提案で医療チームに貢献

高齢者住宅を訪問し、退院から終末期までの在宅に切り替わるのぞみ薬局。近隣の薬局として、終末期の難問に変わる処方提案に迅速に対応し、往診時の処方提案により医療チームが不要となり、スムーズに診療を遂行。医師や看護師、ケアマネジャーと協働するでのぞみ薬局の役割を語る。

高年齢住宅を訪問し、退院から終末期までの在宅に切り替わるのぞみ薬局。近隣の薬局として、終末期の難問に変わる処方提案に迅速に対応し、往診時の処方提案により医療チームが不要となり、スムーズに診療を遂行。医師や看護師、ケアマネジャーと協働するでのぞみ薬局の役割を語る。

高年齢住宅を訪問し、退院から終末期までの在宅に切り替わるのぞみ薬局。近隣の薬局として、終末期の難問に変わる処方提案に迅速に対応し、往診時の処方提案により医療チームが不要となり、スムーズに診療を遂行。医師や看護師、ケアマネジャーと協働するでのぞみ薬局の役割を語る。

**CASE STUDY**

**のぞみ薬局が作成している処方提案書**

| 患者氏名 | 性別 | 年齢 | 退院 | 診療科 | 処方薬剤 |
|------|----|----|----|-----|------|
| 〇〇〇〇 | 〇〇 | 〇〇 | 〇〇 | 〇〇  | 〇〇   |

処方提案書の作成と、医師に提出し、処方箋を作成し、患者さんに処方するまでの流れを説明する。

**調剤と情報** 8月号

在宅患者ケア

まずは抄録作成から

インフルエンザ菌b型感染症ワクチン アクトビア

調剤と情報 2010年8月号

**調剤と情報** 8月号

在宅患者ケアのポイント

**簡易懸濁法**

事例から学ぶ在宅患者ケアのポイント

簡易懸濁法とは、錠剤を粉砕したりタブレットを割錠したりせず、錠剤・タブレットそのままを瓶に懸濁液を入れておくことで服用させる方法である。粉砕や割錠による崩壊や経管投与が困難な患者に対しては、経管投与が可能な場合、錠剤を砕いて懸濁液に入れることで、経管投与が可能になる。また、錠剤を砕くことで、錠剤の崩壊による副作用やアレルギー反応のリスクを減らすことができる。また、錠剤を砕くことで、錠剤の崩壊による副作用やアレルギー反応のリスクを減らすことができる。また、錠剤を砕くことで、錠剤の崩壊による副作用やアレルギー反応のリスクを減らすことができる。

**調剤と情報** 8月号

在宅患者ケアのポイント

**簡易懸濁法**

事例から学ぶ在宅患者ケアのポイント

簡易懸濁法とは、錠剤を粉砕したりタブレットを割錠したりせず、錠剤・タブレットそのままを瓶に懸濁液を入れておくことで服用させる方法である。粉砕や割錠による崩壊や経管投与が困難な患者に対しては、経管投与が可能な場合、錠剤を砕いて懸濁液に入れることで、経管投与が可能になる。また、錠剤を砕くことで、錠剤の崩壊による副作用やアレルギー反応のリスクを減らすことができる。また、錠剤を砕くことで、錠剤の崩壊による副作用やアレルギー反応のリスクを減らすことができる。また、錠剤を砕くことで、錠剤の崩壊による副作用やアレルギー反応のリスクを減らすことができる。

**コミュニティケア** 4月号

特別養護老人ホームにおける看護

在宅でできる「簡易懸濁法」

コミュニティケア 2006年4月号

**DI Premium** 12月号

一包化調剤を究める

先回にも、処方・調剤現場や調剤サービスの進化

日経DI 2009年12月号

**CASE STUDY**

**在宅ケア**

認知症グループホームと密な連携

月2回1時間の情報交換で患者の状態を継続的に把握

のぞみ薬局 (広島市)

グループホームへの訪問診療を手掛けるのぞみ薬局は、薬剤師が施設に寄り、ヘルパーと1時間にも及ぶ情報交換を行っている。密なコミュニケーションをとることで、ヘルパーの意向も向上し、認知症患者の薬物コンプライアンスを高めることに成功した。施設側の協力もあり、2009年からは在宅患者管理指導の認定も開始した。

**PharmaNext** 2007年12月号

トピックスで振り返る2007記者座談会

子どもの患者のためのお薬手帳の工夫

ファーマネクス 2007年12月号

**薬局** 7月号

簡易懸濁法

なぜ? 何? を解決するアイデア&ヒント

薬局 2009年7月号

**「高齢者」**

第3回 高齢者の嚥下(えんげ)

シリーズ「高齢者」3回目は「高齢者の嚥下(えんげ)」をテーマに取り上げた。高齢者は身体的衰えとともに、食や嚥下や飲み込みの力が徐々に低下している。中にはえんげ障害で経管投与を余儀なくされたり、飲み物を誤って誤嚥性肺炎を引き起こすケースもある。患者の適切な嚥下を支援し、治療効果を高めるために薬局でどんな工夫ができるのか。薬剤師がどのような取り組みを進めて考えてみてほしい。

嚥下(えんげ)とは、口から食物や液体を飲み込むこと。高齢者は身体的衰えとともに、食や嚥下や飲み込みの力が徐々に低下している。中にはえんげ障害で経管投与を余儀なくされたり、飲み物を誤って誤嚥性肺炎を引き起こすケースもある。患者の適切な嚥下を支援し、治療効果を高めるために薬局でどんな工夫ができるのか。薬剤師がどのような取り組みを進めて考えてみてほしい。

**「介護施設での取り組み」**

施設の看護師に好評だった簡易懸濁法

調剤薬局薬剤師の立場から

調剤薬局薬剤師の関与は、ケアチームと特別養護老人ホームで、各施設の看護師と連携して「簡易懸濁法」を実践している。本報では、施設看護師の感想や文を、簡易懸濁法の導入や「アクティブ」について紹介する。また、調剤薬局の準備や実施方法についても、施設側の立場から見て理解を深め、疑問を述べたい。

**「高齢者」**

第3回 高齢者の嚥下(えんげ)

シリーズ「高齢者」3回目は「高齢者の嚥下(えんげ)」をテーマに取り上げた。高齢者は身体的衰えとともに、食や嚥下や飲み込みの力が徐々に低下している。中にはえんげ障害で経管投与を余儀なくされたり、飲み物を誤って誤嚥性肺炎を引き起こすケースもある。患者の適切な嚥下を支援し、治療効果を高めるために薬局でどんな工夫ができるのか。薬剤師がどのような取り組みを進めて考えてみてほしい。

**「高齢者」**

第3回 高齢者の嚥下(えんげ)

シリーズ「高齢者」3回目は「高齢者の嚥下(えんげ)」をテーマに取り上げた。高齢者は身体的衰えとともに、食や嚥下や飲み込みの力が徐々に低下している。中にはえんげ障害で経管投与を余儀なくされたり、飲み物を誤って誤嚥性肺炎を引き起こすケースもある。患者の適切な嚥下を支援し、治療効果を高めるために薬局でどんな工夫ができるのか。薬剤師がどのような取り組みを進めて考えてみてほしい。



あなたのかかりつけ薬局  
のぞみ薬局グループ



**1 のぞみ薬局 本店**

〒731-0221  
広島市安佐北区可部5-14-19  
TEL (082) 810-0270  
FAX (082) 815 7751



**2 のぞみ薬局 可部西店**

〒731-0221  
広島市安佐北区可部4-6-2  
TEL (082) 819-2277  
FAX (082) 819-2278



**3 のぞみ薬局 可部南店**

〒731-0223  
広島市安佐北区可部南2-14-15  
TEL (082) 819-3325  
FAX (082) 819-3326



**4 のぞみ薬局 高陽店**

〒739-1731  
広島市安佐北区落合5-25-1  
TEL (082) 841-6330  
FAX (082) 841-6331



**5 ひかり薬局**

〒739-1521  
広島市安佐北区白木町三田7005-2  
TEL (082) 810-6060  
FAX (082) 829-1310



**Four Leaf**

**株式会社 フォーリーフ**

**6 のぞみ薬局 グループ 法人事務局**

〒731-0221 広島市安佐北区可部3-37-40 101  
TEL(082)847-6017 FAX(082)847-6018